

学びっ!

人と自然の応援情報誌

ハーモニ-59号
19枚 2-024A3

ひとほく新聞

2008 | 1 | 3号
-保存版-

TEL:079-559-2001 (ひとほくの代表番号です)
TEL:079-559-2002 (学校の先生方はこちらにおかけください)
TEL:079-559-2003 (セミナーやイベントなどのお問い合わせ先です)

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目
兵庫県立人と自然の博物館
(兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 自然環境系)
URL: <http://hitohaku.jp>

hitohaku
news paper

人と自然の博物館
Museum of Human and Natural History
<http://hitohaku.jp>

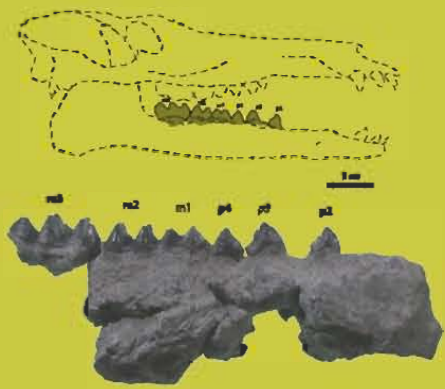
2008

シリーズ 地域の達人 -松原薫氏-



丹波恐竜化石のクリーニングに聞く。

丹波の恐竜化石には様々な方々が関わっている。これまで第一発見者の足立氏・村上氏の記事を紹介したが、今回は化石のクリーニングにボランティアで関わっている松原薫氏にお話を聞いた。クリーニングの様子だけでなく、自身が館長を務める時空隧道館での暮らしなども交えながら紹介。



2004年に三田市富士が丘の道路の切り割り(法面)から発見された哺乳動物の化石2種類のうちの1つが新種の炭獣類であることが明らかとなった。

三田から見つかった新種の哺乳類化石

三田炭獣

冬のひとほく図鑑

共生の風景

2007年の冬から春にかけて行った企画展をプレイバック。江戸時代から明治のはじめの日本を古写真で振り返る。特に今回掲載したのは、「JAPAN」という外国人写真家が撮った写真に絵師が彩色したもの。とてもリアルなカラー写真に驚くと同時に、当時の風土や文化をうかがい知ることができる貴重な資料であることがわかる。



全部で12種類の古写真を紹介!

ひとほくすころく

ひとほく研究員がひとほくフェスティバル'06用にオリジナルで作成したすころくをヒントに、今回、サイコロとコマさえあれば遊べるようすころく盤を完全リニューアル!お正月の家族のだんらんや、友だちと楽しんでいただきたい。



隠花植物を研究する学問をクリプトガミック・ボタニーと呼び、隠花植物とはシダ、コケ、菌類、藻類などの花の咲かない植物をさす。この隠花植物の不思議な世界のほんの一部だけ紹介する。乞うご期待!

ボタニー

「クリプトガミック・ボタニー」

2008/2/23 ~ 2008/8/20

企画展情報

「ひとほくサイエンスショー」は2月17日(日)に開催。



2007年11月に行われたサイエンスショーでは「おいしい火山実験」「煮干しのお腹のプランクトンから海の世界を考えよう」など実施。次回は2月17日(日)に開催。ワークショップ、展示ブースともにリニューアルします。

第3回「共生のひろば」は2月11日(月・祝)に開催。



地域の方々の研究活動成果の発表の場である「共生のひろば」は、今年で3回目をむかえる。口頭およびパネル発表でそれぞれ優秀あるいはユニークな研究に対しては館長賞や名誉館長賞をゲットできる。機会があれば是非ご参加頂きたい。

ひとほくセミナー情報も満載!

☆☆プレゼントのお知らせ☆☆

博物館へ行こう!

季刊誌のリニューアルを記念し、博物館にお越しの方で、本券をお持ちの方、先着300名様にオリジナルグッズをプレゼントしま〜す!どしどしお越しくださいませ!(点線部分で切り取って、生涯学習課にご持参下さい)

※ 簡単なアンケートにご協力いただきますので、ご了承くださいませ。